美祢高通信　No. 95

H26. 3. 20
山口県立美祢高等学校

◇校長より

卒業式も無事終了しました。卒業生も在校生も立派な態度で臨んでくれました。卒業証書を受け取るときの生徒の顔が、しっかりと大人の顔になっているのに驚かされました。生徒たちは、日々成長しているのだなということを実感する機会ともなりました。さて、２年生は最上級生となります。残念ながら後輩はいませんが、自分たちで生徒会等を通じて学校生活を運営する立場となります。先日の生徒総会では、来年度の文化祭への意見を積極的、意欲的に提案するなど、その自覚も十分出てきました。また、年度末の諸活動でも自分たちで考えて行動する姿勢も多く見られるようになりました。大変楽しみです。我々教員も、より良い成長を促せるように、様々な機会を設けて経験の質と量の提供に努めていきたいと思います。来年度は、美祢高校の締めくくりの年であり、今年度と異なる活動が多くなることが予想されます。保護者の皆様方には、引き続き御支援いただきますようよろしくお願いいたします。

◇同窓会入会式・賞状授与式（２月２８日）

蔵本同窓会長はじめ８名の同窓会役員の方の出席のもと同窓会入会式が行われました。蔵本会長より「歴史と伝統ある美祢高校の一員として誇りを持って歩んでください」と歓迎の挨拶がありました。

引き続き賞状授与式が行われ、下記の３名が表彰されました。

美祢市長賞　谷川恵理
山口県高等学校文化連盟文化功労賞　谷川恵理
日本赤十字社山口県支部感謝状　秋山美咲

◇卒業証書授与式（３月１日）

第６３回卒業証書授与式が、来賓・保護者の方々をお迎えし挙行されました。

はじめに６名の卒業生一人ひとりに、校長先生より卒業証書が手渡されました。祝辞の後、在校生代表石川君が送辞を述べ、卒業生一人ひとりとの思い出を語り別れを惜しみました。それを受けて卒業生代表の奥村君が答辞を述べ、三年間を振り返り語り尽くせぬ熱い思いを切々と語りました。最後に卒業生を全員の拍手で送り、厳粛な中にも温かい思いのこもった式を閉じました。その後、最後のＨＲが行われ、一人ひとりが６人の仲間と先生・保護者への感謝の気持ちを語りました。

◇ブラスフェスタｉｎあきよし（３月１６日）

第１７回「ブラスフェスタｉｎあきよし」が、秋吉台国際芸術村で行われ、秋芳南中・美東中・美祢青嶺高・本校の吹奏楽部員４０名が息の合った演奏を披露しました。曲目は、星に願いを（秋芳南中）、マンボメドレー（美東中）、あまちゃんのテーマ（美祢青嶺高・美祢高）、栄光の架橋（全員）などで、日頃お世話になっている方々への感謝の気持ちを込めた演奏に、会場から大きな拍手が送られていました。また、ゲストとして金管五重奏シンフォニック・ブラス・山口が登場し華麗な響きで聴衆を魅了しました。

◇特別編成授業（３月１１日～１９日）

学年末考査後の特別編成授業では、学び直しの授業・食育活動、防災訓練・ＡＥＤ講習、生徒総会、ミニテニス大会・百人一首大会など多彩な活動に取り組みました。

◇交流授業（３月１３日）

今年度最後の中高一貫教育の交流授業が行われ、美東中学校の木島教諭が「ピックの定理に挑戦～規則性から公式を導こう～」と題して公式を導き出す数学の授業をされました。テンポ良く進む授業に生徒は最後まで集中して取り組んでいました。